

## 6 月 定 例 教 育 委 員 会 会 議 録

- 1 開 催 日 平成 27 年 6 月 4 日 (木)
- 2 開 催 場 所 新館 8 階教育委員室
- 3 出席した委員 吉田委員長、森委員、坂元委員、廣岡委員、田淵教育長
- 4 出席した職員 諏訪教育総務部長、日浦教育指導部長、  
大西教育総務部次長、谷池教育指導部次長、  
青山教育指導部参事、  
吉田教育総務課長、竹中学務課長、  
野村社会教育・スポーツ振興課長、  
大西学校教育課長、長瀬青少年育成課長、  
長谷川教育研究所長、芝本教育総務課副課長
- 5 傍 聴 者 5 人
- 6 議 事 の 要 旨
  - 開 会 午後 2 時 00 分
  - 会議録署名委員指名のこと  
吉田委員長、森委員に決定
  - 5 月 定 例 教 育 委 員 会 会 議 録 報 告 承 認 の 事 項  
(事務局から会議録朗読報告)  
承 認
  - 会議公開の可否決定のこと  
専決報告 5「平成 28 年度使用教科用図書加印採択地区協議会委員の委嘱及び任命について」及び専決報告 6「平成 28 年度使用教科用図書加印採択地区協議会選定委員会調査員候補者の推薦について」は非公開とし、他は公開することに決定

(専決報告)

1 加古川市教育振興基本計画検討委員会委員の委嘱について

(教育総務部次長から 説明)

承認

委員 : 検討委員会の今後の動向を教えてください。

事務局 : 平成 27 年 6 月 9 日に第 1 回の検討委員会を開催予定であり、今年度に 4 回程度の会議開催を予定している。

委員 : 第 2 期「かこがわ教育ビジョン」は年度内に策定するという認識でよいか。

事務局 : パブリックコメントを経て、年内には素案を確定させたいと考えている。

委員 : 幅広い分野からの意見を吸い上げる場として検討委員会を活用し、素案の作成を進めてほしい。

2 加古川市立学校校区審議会委員の解職及び委嘱について

(教育総務部次長から 説明)

承認

委員 : 本来職務での異動や所属団体における役員の交代等により、年度当初に委員が交代する機会が多いと思うが、任期は基本的には 9 月を基準とし、残任期間を引き継ぐことになるのか。

事務局 : 任期は 9 月 11 日から 9 月 10 日までの 1 年間となっており、任期途中で退任された委員の後任委員は 9 月 10 日までが任期となる。

委員 : 校長や P T A の会長が委員として委嘱されているが、それぞれの団体における役職等に応じ、選任されているのか。

事務局 : 校長会からの推薦、P T A 総会での協議等により、委員の選任がなされている。

3 加古川市社会教育委員の解職及び委嘱について

(教育指導部次長から 説明)

承認

委員 : 任期満了日が9月30日になっているが、基本的には10月以降も同じ委員が引き続き委嘱されるという認識でよいのか。

事務局 : 各団体からの推薦に基づき委員を委嘱しているため、各団体において役員の選任がなされる総会の時期に委員が交代することが多い。総会は5月頃の開催が多いため、9月30日の任期満了後は基本的に同じ委員が引き続き委嘱されている。

4 加古川市社会教育推進員の委嘱について

(教育指導部次長から 説明)

承認

委員 : 新設された町内会はマンションなのか。

事務局 : マンションではなく、平岡小学校の南側が宅地化されたことに伴う町内会の新設である。

5 平成28年度使用教科用図書加印採択地区協議会委員の委嘱及び任命について

承認

(議事を非公開とする)

6 平成28年度使用教科用図書加印採択地区協議会選定委員会調査員候補者の推薦について

承認

(議事を非公開とする)

7 加古川市少年補導委員の解職及び委嘱について

(教育指導部参事から 説明)

承認

(協議事項)

1 加古川市教育振興基本計画検討委員会への諮問について

(教育総務部次長から 説明)

原案可決

委 員 : 加古川市総合計画との調整はどのように考えているのか。

事 務 局 : 後期加古川市総合計画についても今年度策定を進めているところであるが、総合計画策定部会の構成員と、加古川市教育振興基本計画検討委員会の下部組織である検討幹事会の構成員が重複しているため、加古川市総合計画との整合を図りながら第2期教育振興基本計画の策定を進めることができるものと考えている。

委 員 : 加古川市総合計画の策定委員と加古川市教育振興基本計画検討委員会の委員で、重複して委嘱される方はいるのか。

事 務 局 : 学識経験者の委員1名が重複する予定と聞いている。

委 員 : 市長部局の職員が参画している検討幹事会やワーキンググループを活用することにより、市長の考えを反映させることができるという解釈でよいか。

事 務 局 : そのとおりである。

委 員 : 4月30日に開催された総合教育会議でも、その論点については話し合われたが、総合教育会議での意見を踏まえて進めてほしい。また、教育委員の皆様についても具体的なご意見があれば、随時提案していただき、第2期教育振興基本計画に反映させてほしい。

委 員 : 第2期教育振興基本計画は、5年後を見越した中長期的な計画であり、それを検討する重要な時期であるため、事務局においてもしっかりと取り組んでほしい。

## 2 平成 27 年度 6 月補正予算に係る意見について

(教育指導部次長から 説明)

原案可決

委 員 : 補正予算として計上された補助金は、具体的にはどのような費用に充てられるのか。

事 務 局 : 民間事業者が児童クラブの環境整備を行うにあたり、施設を増設するための建設費用である。

委 員 : 民間事業者が委託を受けて実施している児童クラブの前例はあるのか。

事 務 局 : 本市においては初めての事例である。

委 員 : 氷丘南小学校では、児童クラブの場所が新たに増えるということか。

事 務 局 : 現在、氷丘南小学校には、第 1 クラブと第 2 クラブが存在しているが、敷地面積の関係や、高学年の受け入れの観点からあと 3 クラブ必要な状態であった。今回の民間事業者からの申出により、2 クラブの増設が予定されている。今後もう 1 クラブを整備していくことにより児童クラブの環境を充実させていきたいと考えている。

委 員 : 残りの 1 クラブについても、民間事業者を活用することは考えているのか。

事 務 局 : 民間事業者からの申出があれば検討したいと考えている。

委 員 : 児童クラブの整備が進むことは喜ばしいことであるが、児童クラブの本来の目的、家庭における教育との関連等、本質を忘れることなく基本に忠実な児童クラブの運営を考えてもらいたい。

### 3 加古川市心身障害児適正就学指導委員会委員の委嘱及び任命について

(教育指導部参事から 説明)

原案可決

委員：就学の最終的な決定権は親が有しているため、本委員会は指導をする立場となっている。普通学級に進学し、プレッシャーを感じて萎縮していた子が、特別支援学級に移ると急に活発になるような場合もあれば、その逆の場合もあるため、指導が非常に難しいことは理解している。

#### ○ 次期定例教育委員会予定日のこと

7月9日(木)午後3時30分から開催することに決定

#### ○ 教育委員諸報告

[吉田委員長から]

##### (1)兵庫県教育長との懇談会について

平成27年7月7日(火)に兵庫県教育委員会教育長室において開催される。兵庫県教育委員会に対する提言事項や要望事項等があれば事前に申出をいただきたい。

○ 教育長諸報告

(1) 平成 27 年第 2 回市議会（定例会）における一般質問について

6月1日、2日に一般質問が行われ、教育委員会関係では、高木英里議員から、大項目「子どもの貧困問題への取り組みについて」のうち「学校給食費の軽減や無料化を求めることについて」、稲次誠議員から、大項目「交通安全指導員事業の今後のあり方について」のうち「交通安全指導員事業に対する考えと方向性について」、「指導員配置に伴い児童一人当たりにかかる費用と評価について」、「安全水準を保つための計画について」、「交通安全指導員配置のルール作りと維持、継続について」、「事故が発生した場合の責任について」、建部正人議員から、大項目「平成 28 年度使用中学校教科用図書採択に対する調査員及び調査内容について」のうち「調査員の選定について」、「調査内容について」、「調査報告について」、松本裕一議員から、大項目「平成 28 年度使用教科用図書加印採択地区協議会について」のうち「採択地区協議会の構成メンバーについて」、「採択地区協議会の構成メンバーの責任について」、「採択地区協議会のスケジュールについて」、「採択地区協議会の規約等について」、山本一郎議員から、大項目「世界 3 大スポーツイベント事前合宿誘致への本気度について」のうち「2020 年東京オリンピック事前合宿誘致のメリット・デメリット、及び担当窓口について」、「2020 年東京オリンピックの今後のアプローチ・誘致活動について」、「2019 年ラグビーワールドカップ日本大会の事前合宿誘致について」、「加古川市スポーツ振興基本計画及び連携中枢の観点から見た、事前合宿誘致のメリット・デメリットについて」、西村雅文議員から、大項目「平成 28 年度使用中学校教科用図書展示会について」のうち「展示会開催について」、「前回（平成 23 年）展示会の参加人数および増やすための工夫について」、「展示会におけるアンケートについて」、松本裕之議員から、大項目「放課後児童健全育成事業（児童クラブ）について」のうち「放課後児童支援員（旧指導員）の勤務実態について」、「土曜クラブの運営について」の質問があった。

○ 教育総務部長諸報告

(1) 就学援助の申請受付について

就学援助の申請受付が、6月1日（月）から始まった。6月1日（月）から6月10日（水）まで集中受付し、その後は随時受付となる。

以上、1件について報告

○ 教育指導部長諸報告

(1) 加古川市トライやる・ウィーク推進協議会・実行委員会について

実施に向けて5月15日(金)、推進協議会・実行委員会を開催した。現在、トライやる・ウィーク(前期)を、8校(加古川、中部、浜の宮、両荘、平岡、神吉、志方、陵南)で実施中である。

(2) 初任者研修について

加古川市教育委員会が実施する3日間の初任者研修の内容が決まり、最初の初任者研修が、5月26日(火)、加古川養護学校を会場にして実施された。

(3) 学校園訪問の実施について

前期に実施する学校園訪問の担当者が決定した。

(4) 加古川市社会教育・福祉教育推進員全市研修会について

5月24日(日)に、第1回「加古川市社会教育・福祉教育推進員全市研修会」を開催した。

(5) 西条古墳群史跡整備委員会について

5月25日(月)に、西条古墳群史跡整備委員会が開催され、遺跡の整備方法等について、話し合いが行われた。

以上、5件について報告

○ その他

[廣岡委員から]

(1) 第6回ひょうご新聞感想文コンクールについて

各営業所から各学校への案内があると聞いている。表現活動の一環でもあるので、機会があれば児童・生徒に対して応募を促してほしい。

○ 閉 会 午後3時46分